

T-Style !

～経営理念に基づく考動～

私たち高浜発電所で働く仲間は、「あたりまえ」を守り、創るため、共通の「価値観」のもとに考動します！

高浜発電所の存在意義

「あたりまえ」を守り、創る

Serving and Shaping the Vital Platform for a Sustainable Society

クリーンなエネルギーを安全に安定供給することで、地元をはじめとした社会の皆さまの幸せで便利な暮らしを支え続け、新しい生活基盤を創っていく

高浜発電所の業務で大切にしている価値観

「公正」×「誠実」
Fairness Integrity
自信のある“Yes”？

「共感」

Inclusion

“片思い”で終わらせない！

「挑戦」

Innovation

今日より明日を、良くしていこう!!

お客さま
起点

チーム力

成長

挑戦

率先力

スピード

収益性

「T-Style！」に込めた想い

当社は、金品受け取り問題を発端として、新たな「経営理念」を定めました。高浜発電所で働く我々は経営理念をしっかりと理解し、日頃の業務に取り組めるように、高浜発電所の存在意義と大切にする価値観として「T-Style！」(TAKAHAMA-Style)を定めました。

高浜発電所の存在意義

- ・高浜発電所は、エネルギー資源が乏しい日本においても、地球環境を維持しながら、経済性のあるエネルギー（電気、将来は水素等）を安全・安定に供給し続けることで、地元をはじめ多くの人たちの幸せで便利な暮らしを支える存在であり、それは将来にわたって変わることない。
- ・この事業を運営するにあたり、固有リスクのある原子力発電所を受け入れていただいた地域社会への感謝の気持ちを我々は忘れてはならず、より信頼いただける存在となるためにも、日々の仕事や技術革新に励むことで、発電所の安全性を向上させていかなければならない。
- ・そして、高浜発電所は、新しい産業の創造や地域社会の発展を支え、将来の新しい生活基盤を社会と共に創り続けていく存在となる。

高浜発電所の業務で大切にしている価値観

「公正」、「誠実」

私たちは高い倫理観と誠実な心で、社会の皆さまから信頼いただける存在であり続けなければならない。

社内や部門の常識や慣行に流されずに、社会的良識からみても正々堂々と、自分自身、家族、仲間、地元、全ての人に対して胸を張れる仕事が出来ているだろうか。

物事を自分の都合の良い解釈や、私利私欲を含むような判断をしないよう社会や社内の規範をよく学んでいこう。

原子力発電所の安全を維持するためには、日々の基本業務が最も重要であることを再認識した上で、自分達のやるべき業務に目を背けることなく、妥協せず、実直に取り組んでいこう！

「共感」

発電所や地域社会にとって、自分自身が大切なメンバーの一員であり、同僚や協力会社・地域の方も大切な仲間であると認めあおう。相手の立場や見え方を思いやり、耳を傾けて意見を理解しようとするのが「共感」への大事なステップ。

個人やチームが最高に近づくのは、たとえ“片思い”であっても、多種多様な思いが集まってこそ。会社や部署、年齢、経験の違いをおそれることなく、思いや熱意を添えて、自分の考えを発していこう。

自分の課題も、仲間の課題も、すべて“わたしたち”の課題。互いに助け合い、全体最適を考えて、共通の目標にむけた最高の決断を共創しよう。自分にできる「プラスの価値」を積み重ね、皆で“楽しいジョブ”を加速していこう！

「挑戦」

現状に満足することなく、今日より明日を良くするために、自分達の業務一つ一つの、これまでの「あたりまえ」を見つめなおそう。

世界に広く学び、様々なスキルを日々磨き上げ、その目で業務を見つめなおした時、本当に現在が最高の状態か？と自分に問いかけてみよう。

最高と言えないならば、改善のチャンスがあり、試行錯誤しながら挑む価値がある。今より良く出来ると信じ、決して諦めずに改善に向き合うことが仕事を大きく変えるイノベーションの入口となり、全ては未来の「あたりまえ」に繋がっていく。

失敗するかもしれない、というネガティブは振り払って、変化を恐れず大胆にトライしよう！そして、現在より良くなる未来を創っていこう！